

第9期 財団法人こしじ水と緑の会事業報告

(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

はじめに

今期の特記すべき報告事項として、財団の公益法人への移行事業があげられる。当初計画の申請期日である2月中旬に1次申請を終了することができたが、新潟県による公益認定第三者委員会への審議入りに時間を要し、第9期中の諮問には至らなかった。第10期に引継ぎ、早期の諮問に向けて補正・修正を行うこととした。

財団では「第6回自然保護助成基金成果発表会」「第8回自然保護助成基金選考結果報告会」「朝日城の森の整備」「自然学校の開催」が上げられる。特に、朝日城の森では、懸案であった権ヶ沢川への仮設橋の架橋、木道の設置、山小屋の排水工事及び基礎面の強化など活動への基盤を大きく整えることができた。

また、第8期に長岡市越路地域ふるさと創生基金事業「渋海川と暮らしを考えるシンポジウム」に運営協力を果たしたが、その記録集を発刊し関係機関へ配布した。

■財団法人こしじ水と緑の会

1. 助成事業

助成事業として、「第8回朝日酒造・自然保護助成基金」として実施した。

なお、詳細は以下のとおり。

(1) 一般助成（公募を行い、選考委員会で決定）

応募期間：平成20年11月1日～平成21年1月20日

選考：選考委員会にて応募を受付けた29件について選考、15件を採択・助成。

交付：平成21年3月28日（土）に助成金交付式を開催。

助成金総額：7,435,480円①

「第8回(財)こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金」助成先一覧

申請受付順（敬称略）

No.	団体名	決定額	活動名
1	植物同好じねんじょ会	500,000	故池上義信氏の遺稿と活動記録の出版
2	新潟水生昆虫研究会	500,000	『種川の生きものポケット図鑑』（三面川の生物1）の出版
3	新井郷川の環境をよくする会	450,000	新井郷川の環境保全と啓発活動（特に小・中学生の環境教育との連携）
4	イバラトミヨ・水芭蕉の会	500,000	『地本湧水の生物ガイド』（カラー・自然ガイド・動物編）の編集と発行
5	新潟河川生態研究グループ	500,000	信濃川の一大支川渋海川の陸水生物ことに魚類の再生産を図る
6	長野康之	500,000	火打山・焼山に生息する日本最北限のライチョウ保全のための基礎研究
7	帆苅信	500,000	新潟県上中越地方の湖沼におけるプランクトン相調査
8	生物多様性保全ネットワーク新潟	500,000	佐渡東部地域における魚類相調査
9	NPO法人ねっとわーく福島潟	500,000	福島潟の気象データの蓄積と生き物こよみの作成
10	花房里山倶楽部	500,000	花房山・高床山の生物相調査と環境教育の実践
11	指村奈穂子	500,000	エゾヒョウタンボクの生育と風穴の構造、地球温暖化の影響予測
12	松之山野鳥愛護会	500,000	環境保全とグリーンツーリズムのための松之山地域のチョウ相の調査
13	通船川・栗ノ木川ルネッサンス	500,000	第6回 ～川から学ぶ地元学～「子ども環境会議」
14	諸橋将雪	492,900	里川における小学校と大学の協働による環境化学計測手法の構築
15	雪国自然学校	492,580	シンポジウム 住民市民参画の野生鳥獣保護管理

2. 財団独自の事業

(1) 「水と緑の自然学校」事業を第8期に引き続き、朝日城の森を主会場として開催した。

①第1回 期 日：平成20年10月25日（土）

会 場：朝日城の森

テーマ：酒文化に親しむ自然学校

内 容：自然観察、樹木（スギ）の手入れ及び酒林づくり

参加者：11名（募集10名）

②第2回 期 日：平成21年4月11日（土）

会 場：朝日城の森、朝日集落センター

テーマ：春の森に親しむ

内 容：春の草花観察ときのこのこま打ち体験

参加者25名（募集20名）

③第3回 期 日：平成21年5月16日（土）

会 場：巴ヶ丘自然公園及び朝日城の森

テーマ：樹木とふれ合う

内 容：草花遊び、樹木の観察、樹木博士検定に挑戦

参加者20名（募集20名）

④第4回 期 日：平成21年8月8日（土）

会 場：渋海川の河原（朝日地内）

テーマ：渋海川で川遊び

内 容：生き物さがし・観察、ボートなどでの川遊び

申込者36名（募集30名）

※荒天による増水のため中止とした

(2) 「第6回（財）こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金成果発表会」の開催

期 日：平成20年11月15日（土）

会 場：朝日酒造事務棟2階会議室

内 容：第6回助成事業の期間満了を受けての、採択16団体・個人による公開成果発表会及び交流会。

参加者：53名（採択団体・個人16団体、理事・評議員・事務局、一般）

イベントスタッフ：社員3名支援あり

(3) 「第8回（財）こしじ水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金選考結果報告会」の開催

期 日：平成21年3月28日（土）

会 場：朝日酒造事務棟2階会議室

内 容：第8回助成基金採択15団体・個人への交付書の贈呈と活動計画の発表会及び交流会。

参加者：27名（助成先団体・個人15団体、理事・評議員・事務局）

(4) 里山利活用公益モデル「朝日城の森」保全・整備

①当該地へのアクセスや自然体験活動上の利便を図るため、権ヶ沢川へ仮設架橋及び外周路への取り付け道として、木道の敷設を施した。

②第8期にて建設した山小屋の防湿工事として、土間のコンクリート打ち及び小屋周りに排水溝を設けた。

(5) 「渋海川と暮らしを考えるシンポジウム」記録集の発刊

第8期に催した「渋海川と暮らしを考えるシンポジウム」について、記録集を発行し、関係機関へ配布した。

発行日 平成21年7月1日

発行部数 500部

配布先 シンポジウム関係先、助成申請団体、図書館、行政等 276部配布

3. 普及啓発事業

会報を当初計画通り、上半期6回を発行した。

- ① 平成20年11月16日 第37号 1,000部 表紙「酒とその風土 評議員：細田眞司」
- ② 平成21年1月15日 第38号 1,000部 表紙「本年の活動 専務理事：松井進一」
- ③ 平成21年3月15日 第39号 1,000部 表紙「トキの羽ばたく空 理事：瀬田信哉」
- ④ 平成21年5月15日 第40号 1,000部 表紙「美しい森が豊かな海をつくります
評議員：小島範夫」
- ⑤ 平成21年7月15日 第41号 1,000部 表紙「人は自然の子ども 評議員：小林康生」
- ⑥ 平成21年9月15日 第42号 1,000部 表紙「オオタカの狩りと子育て
理事：小野塚邦夫」

4. 会員募集

財団の広報活動として、以下の活動を実施した。

- ① 財団パンフレットの配布。
 - ・「朝日酒造酒蔵見学会」の来場者へ配布。
 - ・「ながおか環境まつり」の展示ブースにて配布。
- ② 財団ホームページの情報更新、入会受付の広報を実施。
- ③ 「第6回こしじ水と緑の会の集い」を開催
県内外の会員及び会員希望者を対象に開催した。
 - ・期 日：平成21年4月18日（土）10:00 朝日酒造集合
 - ・参加者：48名（募集：50名程度）
他、講師5名、事務局4名、イベントスタッフ2名
 - ・会 場：朝日酒造及び朝日城の森
 - ・内 容：朝日城の森での自然観察と野鳥観察、昼食（トン汁等のサービス）
講師：自然観察（渡辺茂、鴨澤征市、平澤聡）、野鳥観察（金子与止男、古川英夫）

5. 会員数の現状（平成21年9月30日現在）

- ① 個人会員 582名
- ② 法人会員 85名
- 計 667名

(参考) 第8期末（平成20年9月30日現在）

- ① 個人会員 606名
- ② 法人会員 87名
- 計 693名

6. 寄附金・会費 (平成20年10月1日～平成21年9月30日迄)

・会費	1,710,000円
・寄付金	13,301,123円

7. 収益事業

財団所有の建物の一階部について朝日商事(株)と賃貸契約を継続。
但し、11月末をもって終了の予定。

以上